



発行
社会福祉法人正和会

発行責任者 菅原 哲
編集責任者 伊藤大士



正月行事

明けましておめでとうございます。早速、ケアコンではお正月らしく、恒例行事の餅つきを行いました。皆が見守る中、力強い一打ち。

「それ、もう一丁!」と調子を上げて、ペタンペタンと心地の良い音を響かせ、ホールを盛り上げました。

見た目にも伸び伸びと、ビヨンとした仕上がりで満足したところで、いよいよ実食です。きな粉、ごま、あんこを用意し、お好みに合わせてトッピングを味わいました。

お正月行事はまだまだこれからです。お次は、書初めに福笑いを行いました。



書初めでは、うま、落とし玉、など、思い思いの言葉を指先に込めて、筆を走らせます。背筋もピンと伸びて、「とめ：はね：はらい」筆の三原則を形作る技法が、文字の節々に込められているようです。聞く、やはり習字を習っていたのだとか。文字が綺麗というのはうらやましいですね…

福笑いのほうも盛り上がりました。どれもユニークな仕上がりで、これだけ笑ったので、今年もたくさんの福が訪れることでしょう!



介護の制服がリニューアルしました!!

新年を迎えるにあたり、介護の制服もリニューアルします。今まで慣れ親しんだ、「正和会と言ったらピンク」の印象が強かった制服から、今度は大幅チェンジ。

傘ロゴがトレッドマークの「アーノルドパーマー」になります。ブルー、ネイビー、グリーン、ローズ、コーラル、ワインのなんと計六色から、職員思い思いの色を選択し、ケアコンプレックス湯上では、二月より本格移行となります。着用にはまだ気恥ずかしさを見せていますが、新制服で気持ち新たに一層業務に励む職員が見られると思います。



百歳の祝い!!



デイサービスふくろうにて、吉田リツ様が一月三十日に満百歳を迎えられました。前回、新聞(令和七年十月号)でもご紹介しましたが、その際は地域振興局様による数え年でのイベントでした。

この度、正式に百歳を迎えられたことを受け、ふくろうにてお祝いをしました。

職員がこの日の為に、心を込めて作った作品や、メッセージカードが贈呈されました。

リツ様から「私がふくろうで初めての百歳ですか?」と冗談交じりに話されるなど、負けん気とパワーで、周囲を驚か

せました。最後はお祝いのケーキをみんなで頂いて、記念撮影をしました。リツ様、おめでとうございます。

先日、イオン土崎港店(土崎ジャスコ)に行って、買い物をしてきました。

この二月に閉店となる通称「崎ジャス」には、懐かしい思い出がたくさんあります。

エスカレーター前の大きな噴水、賑やかだったゲームコーナー。当時ポケモンのゲームソフトが大きな話題となり、必死の思いで親を説得して、買って貰った記憶があります。

四十年余りの歴史が閉じるのは寂しい事ですが、建替えての再オープンを目指しているとの事です。また新しい思い出が生まれる場所になる事を、楽しみに待ちたいと思います。

編集後記

す。